

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6年 8月16日 更新

事務事業名		都市公園等整備事業				☒ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康				所属部	都市建設部	課長名	坂本 強
	施策	18	住環境の充実				所属課	都市計画課	担当者名	大塚 裕貴
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全				所属班	都市計画班	(内線)	5264
予算科目		会計一般	款 8	項 4	目 2	事業連番 11749	根拠法令	都市公園法 合志市都市公園条例		
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 30 年度) ☐ 期間限定複数年度 (年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市総合計画に位置付けられた主要施策である「健康づくりの推進（健康づくり拠点の整備）」及び「生涯スポーツの推進（スポーツ環境づくり）」を実現していくため、都市公園の更新及び拡張整備等を行なう
【業務の流れ】	基本計画の策定、都市計画決定、都市公園条例の改正、事業認可、関係用地買収、測量・基本設計、実施設計・整備工事
【主な予算費目】	委託料、工事請負費、公有財産購入費
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
中央運動公園整備計画における公募設置管理制度(Park-PFI)の導入に伴う市場調査委託を実施した。また、市内の6公園について長寿寿命化計画の策定を行った。		中央運動公園の整備方針に関する関係機関との協議	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
⇒ ア: 対象公園数	件	公園施設長寿寿命化計画の策定完了による委託料の減	
⇒ イ:			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
市民、都市公園		⇒ ア: 人口	人
		⇒ イ: 都市公園数	件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
都市公園の整備が完了することにより、より多くの利用者の利便向上を図ることができる		⇒ ア: 事業の年次進捗率	%
		⇒ イ:	
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠			総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
			0

(2)各指標・総事業費 の推移				単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込
① 活動指標		ア イ	件		1	1	1	7	1	1	1	1
② 対象指標		ア イ	人 件		63,841 214	64,453 220	65,500 218	64,787 230	65,311 220	66,650 222	68,409 224	69,457 226
③ 成果指標		ア イ	%		50	50	100	50	100	100	100	100
投資 入費 量	事業 内訳	財 源	国庫支出金	千円			8,050	6,642				
			都道府県支出金	千円								
			地方債	千円								
			その他	千円								
			繰入金	千円								
			一般財源	千円	960		12,050	10,317				
	(A) 事業費計	千円	960	0	20,100	16,959	0	0	0	0		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0		
			千円									
	人件 費	正 規 職 員 従 事 人 数	人	3	3	4	4	4	4	4	4	
			延べ業務時間	時間	590	510	400	622	400	400	400	400
	(B) 人件費計	千円	2,306	1,941	1,593	2,265	1,593	1,593	1,593	1,593		
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,266	1,941	21,693	19,224	1,593	1,593	1,593	1,593		

事務事業名	都市公園等整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5年度的事後評価、ただし複数年度事業は 5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	② 6年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 中央運動公園整備について、関係各課の合意形成を図ることが必要。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 公民連携による事業化を目指しており、今後基本計画を提示することで民間事業者の積極的な参入が考えられる
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 他に手段がない ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 「健康づくりの推進」、「生涯スポーツの推進」、「住環境の充実」などの実現のため既存施設の有効活用や民間事業者との連携を模索する
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 事業の実施については、既存施設の有効活用やP-PFIなどを活用し事業費削減を図る
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 事業に対して十分な人員が確保されているとは言い難く、削減の余地はないと考える
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 都市公園の整備事業であり市内外の不特定多数の利用が可能である
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 公民連携による事業化を目標としている

3 評価結果の総括（CHECK）

--

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>維持</td><td></td><td style="text-align: center;">○</td><td></td></tr> <tr> <td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						